



学校教育目標
ころざし高く 思いやりのある深小っ子の育成

目指す児童像

世界で活躍できる資質を身に付けた「小さな紳士・淑女」

夢に向けて
一步一步努力する子

- 「どうせ無理」と言わず、たくさん挑戦できる
- 地道な努力を重ねられる
- ふるさと・ふかやを愛し、「世のため・人のため・自分のため」に頑張れる

よく考え
進んで学ぶ子

- ※「授業の中で自分の思ったことや考えたことを進んで言える」児童の割合85%以上
- 学習の意義や価値、楽しさを味わい主体的に学べる
 - わからないことやできないことをそのままにしておかない
 - たくさん本を読み、書く(表現する)ことを厭わない

身体を鍛え
記録を伸ばす子

- スポーツテスト等の目標を設定し、自己の記録を伸ばせる
- 朝ごはんをしっかり食べて元気に登校できる
- 運動の価値に目を向け、身体を動かすことを厭わない

思いやりがあり
正しく進む子

- 自分と異なる考え方を認め受け入れられる
- 相手や周りの人の気持ちを想像して自分の言葉や行動を考えられる
- 靴や机を揃えるなど、整える習慣や清掃を通してよりよい環境とする姿勢をもつ

学校経営の理念

「Team深谷小」としての教育活動を地域と協働して展開し、一人一人の児童に確かな学力と伸びを保障する

目指す教師像

学び続け、範を示せる教師

- 子供の今と将来の笑顔を育む教師
- 分かりやすく学力を伸ばせる授業をし結果に結び付ける教師
- 「Teacher's Guide」を皆で実践し、「Team 深谷小」の取組を進める教師

目指す学校像

夢・笑顔・元気があふれ
校歌が響きわたる学校

- 美しい学校
- 楽しくなる学校
- 地域とともにある学校

目指す地域像

次代を担う子供たちを
学校・家庭と協働して育成する地域

- 人と人が繋がりが合い活力と魅力の溢れる地域
- 学校の教育活動に関心をもち、協働して地域の子供たちを育成する地域
- 誰もが安心して暮らせる優しさの溢れる地域

学校経営の方針

- ①学校教育目標を具現化し、児童に知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身に付けさせるために、計画的・協働的に教育活動を展開する、活力ある学校経営を進める。
- ②実態把握をベースに、家庭・地域と協働し、一人一人の児童を「伸ばし・できるようになる」ことを保障する。
- ③困難に挑戦して失敗することをよしとし、失敗からも学ばせることで確かな前進を促す学校風土を醸成する。
－やってもみないで「どうせ無理」と言わない・言わせない！－
- ④深谷小学校の校歌・愛唱歌をしっかりと歌える児童でいっぱい为学校とする。
- ⑤学校・家庭・地域・関係諸機関が連携・協力し、児童の心身の安全を確保する。
- ⑥協働による効率的な教育活動を進めることで、教職員一人一人をしっかり伸ばす。

重点・努力点

児童が主体的に学び
確かな学力を身に付ける教育実践

- 学力に係る検証改善サイクルの充実
- 授業改善 **－学習内容の自覚を促す－**
- 家庭・地域と連携した学習習慣・学習規律の確立
- 特別支援教育の視点に立つ教育実践
- 学力向上に向けた授業の実践
- 外国語活動の充実
- 道徳教育の充実
- 「努力」「伸び」を確認し褒める場の設定(論語や良文の暗誦等)
- 学習成果を発揮・活用させる場としての行事の再構築

かかわりをつながりを
大切にする教育の推進

- 「身近なお手本・憧れの上級生」の育成
- 集団で学ぶ価値・意義を踏まえた学年・学級経営
- いじめ解消率100%と不登校0を目指す校内支援・生徒指導体制の充実
- 自覚と自立を促す生活指導 **－判断力・行動力の育成－**
- 学校・家庭・地域が協働で児童を育成するコミュニティースクール [Fcs] の取組推進
- 「深谷の子6つの誓い」(深谷市教育委員会)「6つのあたりまえ」(深谷・南中学区6校)の推進
- 深谷幼稚園との連携の一層の推進

学習環境の充実

- 美しい学校づくり
- 施設・設備の充実
- 教材・教具の整備・活用
- 教育環境の整備・活用
- 言語環境の見直し・整備

サービス・校務の厳正・適正化

- 学校事務・会計事務の厳正
- 校務の効率化・集約化・重点化
- ※「深谷小ふれあいデー」
+20:00以降の勤務は事前申請
- サービスの厳正
- 人間味のある涉外

学期ごとの重点

1学期
形をつくる・揃える

2学期
課題に挑戦する

3学期
伸びを確認する